

SAPIENTIA

学生支援室 新設

「学生支援室はどんなところ？」

英知大学の新たな学生支援のかたち

1. ぞあいさつ
2. 学生支援室 新設
3. オープンキャンパス
4. 入試説明会
5. 新入生紹介
6. 新任教職員紹介
7. 留学インフォメーション
9. 情報科学教育センター
10. 図書館
11. 新入生に伝えたい英知大学の魅力
12. 学長、なんとかして！
13. クラブ / 学生会執行委員会紹介
14. 大学院
15. 就職課
16. 夏期神学講座のお知らせ
17. 法人会計の概要
18. 人事異動

SAPIENTIA UNIVERSITY EXECUTIVE AND CHIEF OFFICERS



理事長
池長 潤

今年の春も美しく桜が咲きかおり、英知大学の卒業式、入学式も無事に終って、先輩を送り出すとともに新入生を迎えて、大学は新しく再出発をいたしました。大学が大切にしているのは、世界の人のありのままの状態を学びとって国際的な視野を持つこと、すべての人を大切にする心を養うこと、大学の中では、一人ひとりの学生が大切にされ、教職員との家庭的なふれあいの中で学問的な課題を果たしてゆくこと、社会人としての人間関係をしっかり築けるよう養成されることです。本学の学生諸君が実体験として在学中にこれらの特徴を経験していただくことを願っています。

びとって国際的な視野を持つこと、すべての人を大切にする心を養うこと、大学の中では、一人ひとりの学生が大切にされ、教職員との家庭的なふれあいの中で学問的な課題を果たしてゆくこと、社会人としての人間関係をしっかり築けるよう養成されることです。本学の学生諸君が実体験として在学中にこれらの特徴を経験していただくことを願っています。

学長 小田武彦



日本の大学にとって『氷河期』といわれる時代がはじまりました。2007年には、大学入学予定者数と全国の大学の初年度受け入れ定員がほぼ同数になり、2010年までに約100大学が破綻に追い込まれるだろうと言われていました。

このように厳しい時代を迎え、英知大学では、今まで以上に受験生に選ばれ、学生に喜ばれ、社会から必要性を求められる大学となるための改革を続けています。2008年4月には、学部学科を学生へのサービスアップに重点をおいて再編します。さらに2013年の創立50周年を経て、総合大学として大きく飛躍できるように、教育環境と研究環境を整備する計画も着々と進んでおります。皆さん、新しくなる英知大学にご期待ください。

常務理事
森田和一



英知大学に光あれ！
英知大学に学ぶ学生は、一人ひとりに神様から、無限の可能性が与えられています。磨けば光る、この世でオンリーワンの宝物です。学生一人ひとりが、自分の無限の可能性に気づき、引き出し、発揮させることの出来る大学を目指しています。

充分な神様の光で、養われた学生が、社会に巣立って、「ひとがいのちある人間」として大事にされる「平和な世界」の建設のための働き手となるようにと祈っています。

英知大学が建学の精神に基づいて、小さくてもキラリと光る大学として、21世紀にも生成と発展し続けることが出来るように、改革を図り、力を尽くして参ります。皆さん！ともに心をひとつにして邁進して参りましょう。

学長事務室

学長事務室長 刈屋悌二

4月に新しく学長事務室が設置されました。学長事務室においては、主に大学改革及び第三者評価に向けての仕事をしていただきます。改革と言ってもある日突然制度が変わるということではなく、日々、学生のために教育や生活支援ができるかということに気を配ることの積み重ねだと思います。2009年度に大学基準協会の相互評価が予定されております。大学が生き延びるためには乗り切らなければならない評価です。時には厳しい作業をお願いすることもあろうかと思いますが、英知大学発展のため一緒に頑張りましょう。ご協力のほどよろしくお願いします。



「英知大学」この言葉は、懐かしい少年時代を思い出させてくれます。子どものころ、夏になると教会でキャンプが計画され、朝から夕方までの二日間を教会で楽しく過ごしました。

昼下がり、藤棚の下で神父様を囲んで、みんなで昼ごはんを食べた光景がいつも思い出されます。少年時代の夏の思い出と英知が重なるのは、指導に来てくださる神父様は決まって英知の神父様だったからでしょう。私が社会人になってからも教会に着任してくださる神父様は、歴代「英知の先生」でした。少年時代を思い起こす英知大学で働くことに不思議な縁をかんじます。

英知まで京阪・阪急を乗り継いで約二時間かけて通っています。小学校・中学校・高等学校で24年間教壇に立ち、その後社会人教育と教職員の研修・養成に携わってきました。こんな経験が皆様役に立てたらうれしいと思っています。



中原道夫

学生支援室

「学生支援室」は大学における「リビングルーム(居間)」です！
 ここでは、リラックスして話し・お茶を飲み・勉強し、時には笑い時には泣き…そのような人間関係の中で問題を解決し、成長していく。
 それを大学が組織を挙げて、全面的に応援する。これが「学生支援室」です。



室長 松本信愛

先輩と後輩、日本人学生と留学生が共に集い、助け合い、学び合い、有意義な大学生生活を送ることができるように、大学が組織を挙げて、全面的に応援する。これが「学生支援室」です。とにかく、用がなくても、「学生支援室」(図書館1階グラウンド側)へ来てください。楽しい、有意義な大学生活を作りましょう！



松村繁彦

この度の学生支援室開設にあたり、他の職員とともに学生の支援に力を注ぐことになりました松村繁彦と申します。カトリックの司祭でありながら司祭服を脱ぎ、私服で皆と一緒に泣き、笑い、悩み、励ましながら学生と日常を送っていきたいと思います。そして一人でも多くの学生が『英知でよかった』『良い学びができた』という声とともに人間的な成長・他者への暖かい心を持ち、この学校を巣立ち、人に社会にすばらしい貢献ができればと思いを働かせていただいています。その為に多岐のジャンルに亘り支援していこうと思っています。これからどうぞよろしくお願ひします。そしてどうぞ学生支援室を利用して豊かな大学生活を送ってください。居心地の良い場所と雰囲気を作っています。



スタッフ紹介



ひとりで考えることも大切ですが、アドバイスによってよりいい方法が見つかることもあります。まずは気楽に相談しにきてください。



徳野愛美



柳 偉達

英知大学文学部国際文化学科の卒業生です。98年3月までの4年間、学習指導をはじめ日常生活や将来の進路などについて、母校の先生方から多くの助言をいただき、大変お世話になりました。母校の職員として、恩師らの教えを在学の後輩たちに伝え、実践していきたいと思っています。日々頑張っている後輩たちの大学生活を暖かく応援し、自らの役割を確実に果たしていきます。どうぞ、学生支援室へ。

おいでよ英知大学へ！

OPEN CAMPUS

オープンキャンパス2006

10:00～15:00

7/17 (月・祝)

8/5 (土)

8/12 (土)

9/3 (日)

9/18 (月・祝)

学科のくわしい学習内容をはじめ、キャンパス見学やパソコン教室体験、ミニ講義、在校生からのアドバイス、各相談コーナーなどのイベントを用意しています。軽食・喫茶コーナーもありますので、高校生はひと足早い大学生気分を楽しんでください。



スタンプ3つで
図書カードをさしあげます！



平和展

～二度と起こさない悲惨な戦争～
平和展2006

8月5日(土)～12日(土) 10:00～15:00

8月5日(土)のみ20:00まで開場

戦後61年を迎えた日本は平和を享受していますが、外に目を向けるといまだ中東を始めとする世界各地で局地紛争が多発しています。今一度、太平洋戦争において、わが国が被害を被った事実、また日本も諸外国に被害をもたらした事実、いずれにももたらした悲惨さを思い起こす必要を感じます。「平和展2006」では、前者の例として沖繩戦を、後者の例としてアジア諸国で起こした戦争を取り上げ、改めて世界と人類の平和について見つめ直す一助となることを期待し、開催させていただきます。



沖繩戦を取り上げた写真パネル、ビデオによる戦争の悲惨さの紹介、アジア諸国で起こした戦争の写真パネル、説明パネル、文献等による紹介、戦争体験者による講演会(8/5、8/6、8/12の3日間)

来校者全員に英知大学のすべてがわかる学校パンフレットと記念品(英知大学タオル)をプレゼント。

平和に関する作文コンクール

5月19日(金)～7月18日(火)

2006年8月5日から12日の「平和展2006」開催にあたり、高校生の皆さんから「平和について」というテーマで作文を募集いたします。ご応募をお待ちしております。

応募資格

2006年8月現在高校生。またはそれに準ずる同世代の方。

応募方法

応募用紙(ホームページからダウンロードもできます。)に必要事項を記入の上、実行委員会宛に送付。
受付は郵送または、E-mailにて(ワープロ可)
字数400字以上

応募先

郵送 〒661-8530
兵庫県尼崎市若王寺2-18-1
英知大学「平和展」実行委員会

E-mail houjin@sapientia.ac.jp

応募用紙の請求及びお問い合わせ

『平和展』実行委員会 06-6491-5100

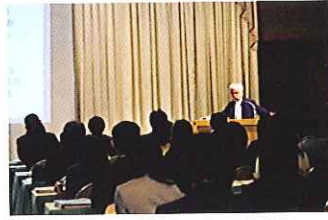
募集期間

5月19日(金)～7月18日(火)必着

各イベントの詳細は英知大学ホームページをご覧ください
<http://www.sapientia.ac.jp>



ホテル阪急インターナショナルに於いて
(2006年5月19日)



例年5月に開催の『入試説明会』。対象は近畿圏の高等学校、日本語学校、予備校の進路指導担当者などで、今回は108校から124名の先生方にご出席頂いた。まずは学長の挨拶から。次いで、国際文化・言語学科松本耿郎教授が「英知大学が求めるもの」をテーマに、英語英文学科山根キャサリン教授が「英知大学の外国語教育」をテーマにそれぞれ講演。後半は井勢健三英語英文学科長による「2006年度入試問題解説」と川端成監入試部長による「2007年度入試説明」という『入試説明会』らしい内容。説明会の後には、普段なかなかゆつくりと接することのない高等学校、日本語学校、予備校関係者と本学関係者が席を共にしての懇親会。卒業生の近況報告などの情報交換から世間話まで大いに盛り上がりを見せた会であった。



アイヌ文化展

7月15日(土)～17日(月)
10:00～15:00



本学では、「多様な言語や異文化及び日本を知ることが国際社会に平和と幸福を創り出す知恵となる」という教育方針を掲げております。この度、その一環として国内の少数民族である『アイヌ』に焦点を当て異文化理解を深める一助として、『アイヌ文化展』を開催いたします。



アイヌ民族の歴史、衣食住の写真パネル、ビデオによる紹介などの展示コーナー
アイヌ料理の実演・試食
アイヌの歴史、アイヌの民話等の講演会



浅田悠里
YURI ASADA
国際文化・言語学科

私が英知大学を選んだのは、キリスト教に興味があり、英語以外の語学を勉強したく、なおかつ少人数制クラスであることに魅力を感じたからです。入学前は半信半疑だったのですが、先生との距離が近く、勉強しやすい環境でした。質問なども、気軽にできて、どの先生方も丁寧に答えてくださいます。

女の子が少ないので最初は心配でしたが、誰とでもオープンに話せる雰囲気があり、男女に関係なく友達になれました。留学生も多く、こんなに身近に国際交流ができる大学は他にないと思います。

私は国際文化・言語学科のスペイン語圏コースを専攻するつもりで、夏休みには海外研修にも参加したいと思っています。

今はまだアルバイトばかりでクラブ活動にはあまり参加できていませんが、これからはもっと参加したいです。私はこの大学で充実した毎日を楽しむ自信があります。



大澤 萌
MEI OOSAWA
英語英文学科

私は異文化間コミュニケーションが勉強したくてこの大学に入学しました。色々と不安や戸惑いはありました。でも、入学したその日のオリエンテーションはほとんどが英語。とても感動したし、英語を学んでいきたいという気持ちもさらに膨らみました。加えて、先生方もみんな熱心でとても親しみやすい感じだったので安心しました。授業が始まり、クラスも少人数で、毎日英語に触れられることにとても満足しています。

まだ受け身がちな勉強ですが、これからは、英会話教室に参加するなどして、いろんなことに積極的に取り組んでいきたいと思っています。もっともっと充実した大学生活を送るつもりです。

私が英知大学を受験したきっかけは、カトリック大学であり、キリスト教を基礎から学びたいと思ったからです。

実際に入学してこの大学に対し、非常に楽しい印象を持ちました。この学校は、少人数制のクラス編成で、色々な学科の友だちがあつという間にできました。先輩の方々と教授の方々と気軽に話ができる環境が、この大学の特徴だと思います。

私は、宗教の教師を目指そうと思っています。自分の信仰している宗教を様々な人に伝えていきたいからです。受験前から考えていた夢を、大学でのたくさんの出会いを大切に、様々な事に挑戦しながら、初志貫徹したいと思っています。

来年、後輩が入学してきた時には、私が感じた英知大学の特徴を最大限に活かして、接して行きたいと思っています。



岡崎 蒨
FUKI OKAZAKI
人間学科

卒業生からのアドバイス

皆さん、こんにちは。先日卒業した岡田洋平です。振り返ると、四年生が僕にとって一番充実していた年だったような気がしますし、おそらくこの先のように感じられる方も何人かいらっしゃるのではないのでしょうか。なぜなら四年生の時期はある意味転機ともいえる時期だからです。人生を左右するほどのものでもないのですが、自分のこれからを考える時期なため、後から考えて「何でこんなことで悩んでいたんだろう」と思うようなことですら悩んでしまいます。特に就職に関して悩んでいる人、結構いるんじゃないでしょうか？自分自身の経験から言わせてもらうと、心配することなんて全くないと思います。僕が活動を始めたのは4月で、まわりの人と比べると結構遅かったと思います。しかし現にこのように就職が決まったのですから、時間なんて問題じゃありません。あせらず、ゆっくり自分の将来を見つめてください。

英語で悩んでいる人少なからずいらっしゃると思います。僕も結構先輩の生徒から勉強方法などを尋ねられたのですが、英語の上達への答えはただ一つ、英語がうまくなりたいという向上心を持ち続けることだと思います。英語を好きになっちゃえばいいのです。マライア・キャリーのように英語で歌いたい、エミネムのように英語でラップしたい、パクンみたいに英語と日本語使い分けたい、目的は何だっていいと思いますし、それこそが向上心で英語上達のコツだと思います。好きだったら上達したいと思うし、そうするとやるべきことも見えてくると思います。「好きこそ物の上手なれ」です！このような気持ちで英語の勉強をすると、気持ちも楽ですし、TOEICだって楽に高得点が取れると思います。

最後に皆さんりの夢や目標を持ってそれに突き進んでいって下さい。



岡田洋平
YOHEI OKADA
卒業生

Message to my kohai students:

Hello, everybody! My name is Yohei Okada. I graduated from Eichi in March and could fortunately get a full-time job in Suita city. I started job hunting as soon as I became a senior. Actually, there were some students who started job hunting in the previous year or who already had found a job. At first I felt that it was too late to get a full-time job. I often felt irritated and frustrated. But in the end I was successful! What I want you to understand is that time does not matter. No matter when you start, the most important thing is to achieve your goal.

Of course, you should not only focus on job hunting, but also study English very, very hard. If you really want to master English, try very hard! You have wonderful teachers at Eichi. You can ask them anything, and they will help you solve your problem. Please fall in love with English. Love for English encourages you to study English positively. Do you want to sing a song like Mariah Carey? Or sing a rap song like Eminem? Or do you want to speak English and Japanese fluently like Pakkun? You can! Just try in your own way. Also, let me tell you an important little secret: English is the greatest tool to get a job.

Keep your goal and dream alive!
Yohei Okada

教 員



アジア・太平洋戦争第4巻
※ 図書館にあります



森 宣雄 YOSHIO MORI
国際文化・言語学科 助教授

みなさま、はじめまして。この春より、大阪大学から移ってまいりました森と申します。私は、東アジアの近現代史、とくに沖縄や台湾と日本の関係について研究してきました。最近では、沖縄の戦後史について『岩波講座 アジア・太平洋戦争』第4巻に書いてみました。よかったらご覧ください。「戦争や植民地支配の過去は現在にどんな影響を与えているか」。こうしたことを問題にする立場をポストコロニアル研究と呼ぶのですが、私も昔の出来事がいまだのように語られているか、どのように人と人をつなげたり、引き離したりしているか、に関心を持って研究をしてまいりました。兵庫、尼崎には沖縄や台湾から移ってこられた方もたくさんいらっしゃると思います。またキリスト教の世界史は、宣教師などが植民地支配など社会矛盾の起こる現場に立ち会って、救済をさがし葛藤を重ねてきた貴重な思想的遺産も豊かに有していると思います。

ここ英知大学で、歴史と現在、地域と世界、研究と教育が出会う場を、学生諸氏、先輩教職員の方々とともに作っていくことができると願っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

職 員



徳野愛美 MANAMI TOKUNO
宗教主事

2006年4月付けで、宗教主事として採用いただきました、徳野愛美です。師イエズス修道女会という修道会のシスターです。

わたしたちの修道院は、玉造にあり、約1時間ほどかかって通勤しています。この毎日の通勤タイムも何かと目新しい発見があり、楽しんでいるところです。

今まで東京方面で仕事をしていたほか、7年間、イタリアのローマで修道会から派遣されて神学の勉強をしていました。7年もいたわりには、イタリア語はもっとも上手になりませんでした。いろいろな文化の人と接する事ができて有意義でした。

私の所属する修道会は、カトリック教会の中で、礼拝をし、典礼への奉仕も行っています。修道院に入ってから、今まで、外部で働くという機会はなかったのですが、新しい経験をさせていただける事を喜んでいます。あまりなれない事ばかりで、うろたえたり、ご迷惑をおかけする事も多いかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



刈屋悌二 TEIJI KARIYA
学長事務室兼第三者評価準備室 室長

はじめまして、4月1日付けで学長事務室長に採用されました刈屋と申します。

出身は新潟県で高校卒業まで過ごし、卒業と同時に国家公務員として東京医科歯科大学に就職しました。その後、文部省(当時)、広島大学、九州大学、名古屋大学、京都大学と勤務いたしました。肥満体にはなりませんが運動することが好きで、特に今はボーリングをしています。また、運動の後の一杯も大好きです。

さて、4月に勤務をはじめ大変感激したことがあります。それは、最近挨拶できる若者が少ない中、英知大学の学生さんは、きちんと挨拶をしてくれます。何事も挨拶から始まると思いますので、この雰囲気を持続して行きましょう。



白井政彰 MASAOKI SIRAI
就職課 課長代理

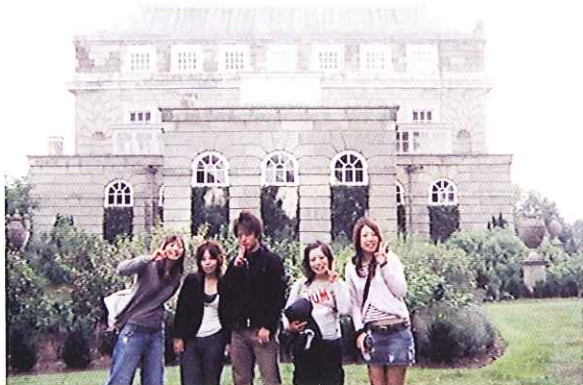
初めまして！この度就職課に着任しました釣り好きで料理上手で愛猫家の白井政彰と申します。

前職では人材紹介(職業紹介)の会社に勤めておりましたので、求人企業開拓と自己分析サポート(面接対策)には大いに自信を持っています。その経験を活かし、他学に無い「就活支援サービス」を実現するつもりです。また、謙虚に学生の意見を聴き、共に学び、常に良き理解者であることを心がけたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

2005年度、姉妹校・友好校で学生たちが貴重な留学体験をして来ました。

イギリス研修旅行に参加して

松本真季 英語英文学科 2年



右から2人目黒いパンツ

私が英知大学に入学してから早くも1年が経ちました。高校で果たすことのできなかった英語圏の国での長期留学という夢を叶えることを目標に英知大学を選びました。昨年夏に、一先ずイギリス研修旅行に参加しました。20日間ほどの滞在ですが、ブライトン大学に通ってネイティブの先生から英語をみっちり学び、ホームステイを通して様々な体験をしました。文化の違いは大きく、私が言いたいことが分かってもらえないことも多かったです。でも、自分の今ある英語力とジェスチャーを使い、精一杯伝えようとする気持ちとで一歩ずつ前に進むことができ、伝わった時の喜びも大きかったです。ホストファミリーと一緒にいる時間を多く持つことで英語力がのびました。また、日本ではアルバイトなどのため、時間に追われる毎日を過ごしていましたが、ブライトンではゆったりと時間が流れていきました。日本では考えられないですが、近くのパークの芝生でサッカーをしたり、走り回ったり、家の庭で昼寝したりしていました。心も身体もリラックスできました。この経験を通して私は、人とのコミュニケーションの大切さを感じ、英語や外国の文化をもっと知りたいと思いました。また、以前よりも長期留学をしたいと強く思うようになりました。後悔しないように、今出来るうちにしっかり勉強していこうと思っています。



スペイン留学にあたって

佐柄 亮太 国際文化・言語学科スペイン語圏コース 3年

長年の夢だった「スペイン留学」にいよいよ出発する。スペイン語を学び初めてまだ2年。不安が残る語学力だが、気合と根性で乗り越えたい。昨年9月に短期留学した時には、ドイツ人の留学生と友達になり、お互い辞書を片手に慣れないスペイン語で語り合った。

今回は、JASSOから奨学金をもらい10ヶ月間も留学するのだから、よりいっそうの語学上達を目指すだけでなく、スペイン文化を肌で感じ、日本文化を多くの人に伝えたい。

My Year Abroad

Yusuke Nishida Department of English Language and Literature 4th year



中央右、白いTシャツ

Looking back over the year I spent in Pullman, which is located in Washington State, I believe I had a precious experience. I shared my time with a number of friends who are from many different countries, including Korea, Taiwan, Mexico, Colombia, Japan, and the U.S. The more I hung out with them, the more I learned about their mother tongues, cultures and thoughts. In a sense, studying overseas does not only mean just learning the language and culture of the country where you are studying, but rather, learning the languages and cultures of many other countries as well, so our way of thinking becomes flexible. As a matter of fact, it was not until I started my study abroad that I realized such a thing. I really appreciate the great experience of studying abroad. We do not really know what cultures and languages are like until we encounter them directly.

姉妹校・短期研修旅行・留学期間・留学生奨学金制度・単位認定

〇 姉妹校・友好校 どの国で勉強しますか？

姉妹校

イギリス カンタベリー・ クライストチャーチ 大学	アメリカ ローラス大学 ワシントン 州立大学	スペイン レオン大学 国立サラマンカ大学 アルカラ大学	フランス 西フランス カトリック大学	中国 蘇州科技学院
------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	--------------------------	--------------

友好校

イギリス ブライトン大学	スペイン 教皇庁立 サラマンカ大学
-----------------	-------------------------

〇 短期研修旅行 今年の夏はどのコースに参加しますか？

毎年姉妹校、または友好校での3週間の語学研修と観光をかねた研修旅行を企画しています。

〇 留学期間 1年留学しますか？半年留学しますか？

半期留学：2004年度入学者からセメスター制度が実施。春、秋からの半期留学も可能になりました。費用的に、また教員免許取得希望のために1年留学は難しい人も留学しやすくなりました。

〇 単位認定

研修旅行、半期留学、1年留学のどれも在学留学なら留学先での単位が認定されます。半期、1年留学でも4年間で卒業可能。

〇 留学生奨学金制度 奨学金の給付を受けて留学しましょう。

特別奨学金：留学期間中の授業料の全額免除

一般奨学金：留学期間中の授業料の半額免除（上限4名まで）

学外の団体からの奨学金

独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)への申請が採択された場合、月額8万円の給付を受けることができます。

HUMAPへの申請が採択された場合、月額8万円の給付を受けることができます。

今年度は、2名(カンタベリー・クライストチャーチ大学、国立サラマンカ大学に留学)がJASSOからの奨学金を受けることになりました。

『2005年度蘇州科技学院短期留学生 留学修了証書授与式並びに送別会』

2006年2月9日(木)



学長から留学修了証書を受取る蘇州短期留学生一人ひとりの喜ばしい表情は、

彼らがこの一年間、英知大学に留学し様々な出来事を思い巡らせ、言葉では語り尽くせない感慨深い思いを感じていた瞬間だったように、私には思えました。ご多忙の中ご出席戴きました方々、業務・都合等でご参加できなくお声を掛けて下さった方々、そしてこの蘇州科技学院短期留学生に関わってくださったたくさんの方々に、この場をお借りしまして心よりお礼を申し上げます。ほんとうにありがとうございました。

この一年間いろいろお世話になり、誠にありがとうございました。私たちは英知大学に入っていい学生やいい先生方、そしていい環境に生まれ、大変感謝しております。この一年間の留学を通し、語学だけでなく、人間としてもとても成長したように思います。ここ最近日中関係にいろいろな問題があるけど、私たちは日本語学科の大学生として、近い将来において、日系企業で就職しても、政府機関で就職しても、また日本に留学しても、みんな自分の力を出して、日中関係の改善のために役立ちたいと思います。この一年間の留学生活は私たちにとって、かけがえない思い出になりました。一生忘れずに心にやきつけておきます。最後にこの一年間、お世話になった先生方に深くお礼申し上げます。こんなにいい大学に留学できてとても幸せでした。本当に楽しかったです。ありがとうございました。

蘇州科技学院 ユウ ユウ



留学生室
前中正彦

本館北側の駐車場にある花壇へ「花水木」を記念植樹しました。



Microsoft office Specialist



2月6日より7日間、Microsoft office Specialist資格講座が開講されました。22名が参加し、今回も86%という高い合格率を得ることが出来ました。

今、企業ではパソコンの操作が出来て当たり前になっています。操作が出来ることを証明する為にも、この資格を取ることをおすすめします。夏休みにも講座を企画しますので、より多くの参加を期待しています。

以下、今回受講した学生(合格者)のアンケートからの抜粋です。

僕はパソコンも持っていないし、ほとんど初心者に近いです。不安だらけで講習会に参加しました。でも、日に日に自分で慣れていくのが実感できました。初心者でもやれることを証明するためにも『合格』したいと思います。

短い期間で厳しいかと思ったけど、丁寧に教えていただいたので参加してよかったです。

段々スキルアップしていくのが面白かったです。

保護者向けパソコン教室のご案内

8月22日～24日、26日～27日、9月2日の6日間、主催)英知大学後援会、協力)情報科学教育センターで保護者の方向けにパソコン講習会を実施することになりました。(詳細は別紙案内をご覧ください。)パソコンを触った経験の無い方でもご参加いただける内容となっております。また、日ごろ学生達がどのような環境で授業を受けているかを知っていただく良い機会でもあります。お一人でも多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

授業と図書館の連携

新入生必修の「基礎演習」で図書館を使う、と題して、図書館では次のようなガイダンスを基礎演習担当の教員に提案しています。

- 図書館の使い方とOPAC検索
- 参考資料の紹介とビデオ上映
- レファレンスブックの使い方
- データベースの検索法
- インターネットの活用

新入生14クラスと再履修クラスを対象にパソコン教室・CALL教室での説明・演習と、図書館での利用案内をセットにして、90分間実施。

先生方と事前に相談し、授業の内容に沿って、テーマの選び方、キーワードリスト作成の方法などレポートの書き方の基本や、そのテーマ関連のファレンスブック（辞書・事典など）の紹介、雑誌・新聞記事をデータベースやインターネットを使って検索する方法など、きめ細かいガイダンスを実施しています。



少人数制教育の場としての図書館

4月に改装なった3個所の図書館グループ閲覧室は、英知大学の特長のひとつ・少人数制教育の場としても活用されています。

それぞれ24、20、18席を用意し、部屋の壁には、スペイングラナダの街角・アイオワ風景・バラの花などいずれも英知大学の卒業生や元教員の描いた絵が掛かっていて、なごやかです。

先生を囲み、学生同士も身近に感じながら、教室とはまた違ったアットホームな雰囲気です。辞書・事典を部屋に持ち込んで調べたり、テーマについての本をOPACで検索したり、インターネットで必要なページを探したり、雑誌・新聞記事をオンラインデータベースで調べたりと”図書館の中の教室”ならではの使い方がされています。それに図書館員がいつでも学生ひとりひとりをアシストできます。

他に院の授業や、司書課程の演習なども含め、すでに13の授業で予約利用されています。

もちろん学生がグループでプレゼンの準備をしたり、勉強したり、クラブのビデオを観たりと授業以外でも従来どおり大いに利用されています。



英知大学では地域に開かれた大学として、また生涯学習の場として、図書館が所蔵する資料を広く地域の方々に公開しています



学長と学生が同じ目線で語り合えるまたとないチャンス



4月26日、学生6人と小田学長の座談会が行われました。本学について学長と学生が同じ目線で語り合えるまたとないチャンス。「新入生に伝えたい英知大学」をテーマに新入生に知ってほしい本学の魅力輩からのアドバイスなど、模造紙を使った作業を中心に多くの意見が飛び交いました。

最初は緊張した面持ちだった学生たちも次第にリラックスして生き生きとした表情が出てきました。学長へのお願いやこれからの英知大学について、建設的な意見も熱く語り合える有意義な時間となりました。



教員・授業

- 外国人の先生が多い
- 少人数制の授業が多く内容が充実
- 教職や司書などいろんな資格が取れる
- 先生と学生の距離が近い
- 人情家の先生が多い
- いい人だと思える先生が多い
- 先生はみんなFRIENDLY
- 先生がきさくで話しやすい授業が楽しい
- 最高級のレベルだと思う先生がいる。専門教科以外の言語に触れたい人もいろんな先生からアドバイスしてもらえる
- カトリックではない学生も気軽に神父、シスターと楽しく会話できる(重たい相談にもってもらえる)
- 1回生の時に授業を休みすぎるとあとでしんどくなる
- 授業は積極的にしたものの勝ち
- 中途半端な気持ちで授業を受けると単位を落とす

語学

- SILEC(国際言語教育センター)があり、しっかりサポートしてもらえる
- 一年留学できる
- 会話教室がレベル別で充実している→英語、スペイン語、フランス語、中国語

情報

- コンピューターのシステムが新しい
- 設備が多く好きなきにインターネットの利用ができる

図書館

- 関西一の書庫だといえる
- 他の書店では読めないあらゆる専門的な本がある
- 各言語の新聞が揃えられている
- 資料が多い

キャンパスライフ

- 楽器の練習室がある
- 桜がとてもきれいで(学内でお花見ができる)
- つつじやチューリップなどたくさんのお花が植えられている
- 学生数が少ないからアットホームで誰とでも仲良くなれる
- クラブに入ったほうが楽しい
- クラブに入ると友人が増える
- 学食の良い所(安い!うまい!早い!)
- 大学でいろんな世界を見て欲しい(就職してからではできない)



クラブ

- ・クラブの活性化をうながすならもっと施設の充実を！（南山大学に勝つために！）
- ・セミナーハウスをもっときれいにしてほしい
- ・セミナーハウスの空調設備の充実を!!!
- ・筋トレルームが不潔・・・;;
- ・クラブハウスのシャワーカーテン交換
- ・クラブ施設の少なさ
- ・夜になると、クラブハウスにあるアイスを作る機械の電源がおちてしまうため、いつも氷がないから必要時に使えない

施設

- ・道にあるトイレがおぼけが出そう
- ・タワーをもっと授業で使って欲しい
- ・噴水の空き地、何かの施設とか建てないのですか？

留学

- ・海外の姉妹校との交流が少なすぎる
- ・外国人教員(アシスタント)を増やして欲しい
- ・留学希望者のバックアップ不足
- ・留学生を数ヶ国に片寄らないでアフリカ・フランス・アメリカ・オーストラリア・イギリスなどもっといろんな国からもって欲しい

飲食

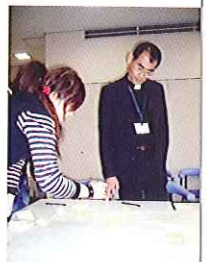
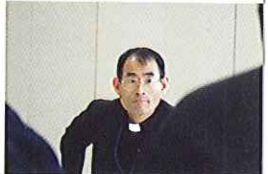
- ・食堂のメニューが少ない
- ・定番メニューを月変わりにして欲しい
- ・インスタントラーメンが高い
- ・食堂の開いている時間が短すぎる
- ・食券を買う機械を増やす。新500円を使えるように
- ・飲み物カンのホットが冬になるとぬるい
- ・自動販売機の飲み物の種類をもっと多く！

就職

- ・求人先をもっと学内に張り出して欲しい
- ・就職だけが大学卒業後の方向性ではない

禁煙マナー

- ・トイレでの喫煙、中学生や高校生みたい
- ・禁煙の場所での喫煙、マナーの悪い学生がいる
- ・学生のマナーがあまりよくない。そんな人を見習ってはいけない。マナーや言動に責任を
- ・タバコを吸わなければ生きていけない人もいるが、場所と後始末は迷惑がかからないように(カフェの中は全席禁煙ですよ！)



今回の座談会后、クラブハウスの製水機が24時間稼動するようになりました。また学生から寄せられたこれらの意見についてはできるかぎり改善・検討を試み、その状況も併せてお知らせしていきたいと思っております。

他にもご意見ご感想があるかたはこちらまで info@sapientia.ac.jp

アメリカンフットボール部

部員募集中!

アメリカンフットボール部です! 学年の違うメンバーが揃い、声を出し合いながら和気あいあいと活動しています。全員、大学から始めた初心者で、秋のリーグ戦に焦点をあてて練習しています。今は人数が少なく6人制に出場していますが、11人制に復帰することを目標としています。

アメリカンフットボールは大学に入学したからこそできるやりがいのあるスポーツです。練習日は月・水・金・日曜日ですので是非見学に来てください。

「新入部員を心よりお待ちしております!」



祝 最優秀Leading Rusher賞

関西学生アメリカンフットボール連盟DIVIII-Fブロック2005年度秋季リーグ戦において、山本 宏貴君が見事最優秀Leading Rusher賞を受賞されました。おめでとうございます!



山本 宏貴
英語英文学科 3年

「アメリカンフットボールはめったに巡り合えないスポーツ。NFLを見て選手のテクニックを練習で試しています。来年も絶対にLeading Rusher賞をとってみせる! 新入生の皆さんもヤル気次第で狙えます。ライバルお待ちしております!」



主将: 松本 聡
英語英文学科 4年

学生会執行委員会

部員募集中!

私たちが学生会に入った理由もそれぞれ違います。新しいことをやってみたかったから...、誘われて...、自己啓発のために...、高校のときも学生会に入っていたから...。でもやってみたら、おもしろい! やりがいがある! 自分の世界が広がる! 皆さんも是非一緒に活動してみませんか?



塚本住奈 英語英文学科 4年
石原加奈 英語英文学科 4年
高山真由美 英語英文学科 3年
福村鴻仁 国際文化・言語学科 3年



こんにちは、学生会です! 『常に楽しく』をモットーに先輩後輩という関係にとらわれず活動しています。新入生歓迎会、SAPIENTIA発刊、英知大学祭開催などが私たちの主な活動です。大変なこともあります、学生のみなさんに「お疲れ様!」「ありがとう!」と言ってもらえた瞬間に、それは大きな達成感に変わります。今の目標は学内クラブの活性化。それによって、学祭をはじめ様々な行事がもっと盛り上がるから。

「何かひとつ目標を見つけて

学生生活を楽しみましょう!」

学位授与式を終えて

三村利恵

”Vita brevis, ars longa.”これは、「医学の父」と称されているヒポクラテスの有名な言葉のラテン語訳だと言われていますが、学位授与式の折、ふとこの言葉が思い出されました。これは「人生は短く、芸術は長い」と訳されることもあり、「優れた芸術作品は人間の寿命を遙かに超えて残るのだ」と誤った解釈がなされているようです。しかし、もともとヒポクラテスは医療の「技術」の意味で“ars”を用いたらしく、「人生は短いのに医術の修得には果てしがたい」というのが先の言葉の本来の意味なのです。このことは、学問の世界にもあてはまります。そして果てしない学問の世界において、学位を頂いたことは決して終着点ではなく、出発点に辿り着いたことを意味するのだと思います。

英知大学大学院で今道友信先生のご講義を科目等履修生として聴講する機会を得たことは私にとって、言葉にできないほどの喜びであり、幸せであります。先生は「真理の学問的探求」こそが学者の目標であり、使命であると時折お話し下さいます。学位授与式の際には、先生から「学問を通して、神への道を知的に歩みなさい」というお言葉を頂戴し、感動しました。学者と呼ばれるには到底及ばぬ未熟者ですが、学問を愛する研究者として、これからの果てしない真理の学問的探求という神への道を、ヒポクラテスの言葉を思い出しながら、そして何よりも今道先生のお言葉を胸に、自分なりにゆっくりと知的に歩み続けていければと、心を新たにしています。



今道教授最終講義



最終講義の
今道先生

今道哲学の真髓でありその魅力のひとつでもあるものは、予測を遙かに超える美事なパースペクティブの移行にあるが、この講義においても、先生は、マクロ的に、またミクロ的に、決断のあるべき姿について、諧謔をまじえながら情熱をこめて語られ、聴く者を今道美学の世界に遊ばせてくださった。予定の90分はあっという間に過ぎ、「創造の源泉は好奇心ではない。それは涙を湛えた讃美の思いである。ごきげんよう！」を意味するラテン語で、仮借なくパンクチュアルに講義は終った。

そのあと30分におよぶ質疑にも丁寧に応じられ、最後に教え子を代表して北川朋子さんからの、花束贈呈があり、鳴りやまぬ拍手のなかを先生は退出された。なお、先生が客員教授として本年度も講義を続けてくださることは、本学にとって洵に仕合わせなことである。

世界を舞台に活躍するきわめて数少ない人文系の日本人学者・思想家のひとりである今道友信先生の、特任教授を退かれるにあたっての最終講義が、3月3日午後3時から、タワー10階の大ホールでおこなわれた。先生が8年にわたって大学院人文科学研究科長、キリスト教文化研究所長として本学におられたことは、私どもの最も誇りとしなければならないことのひとつである。

講義のテーマ「決断の哲学」は、余人の考えおよばぬものであろう。先生は「決断」について吟味考量され、それを自己否定による自己肯定、自己肯定による自己否定であり、ひとつの絶対矛盾のミニアチュールと規定され、存在する自己の方位としての志向性と考えねばならぬ所以を説得的に示された。



英知大学教授
人文科学研究科長
大沼雅彦



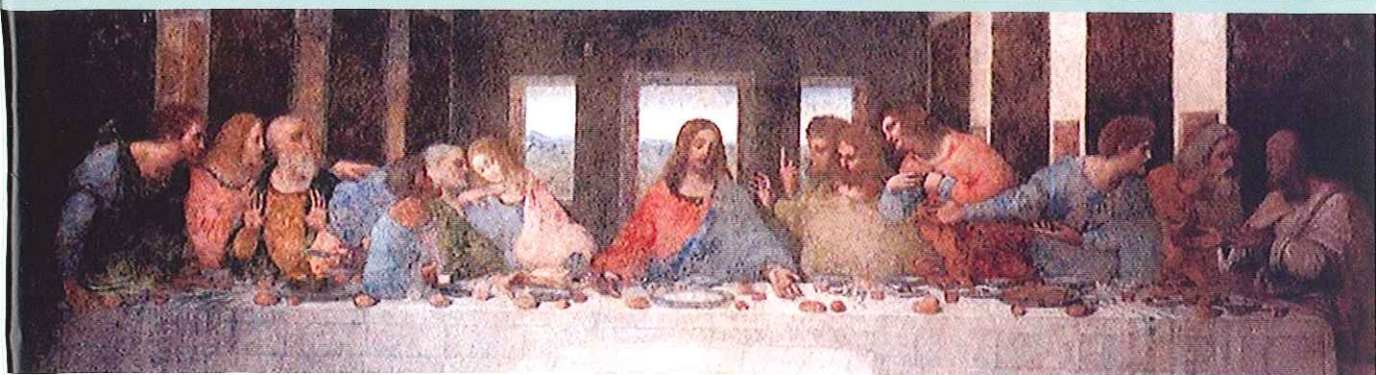
キャリアサポートセンター(就職課)のサポート行事予定が決定いたしました。若干の変更も生じる可能性もございますが、各行事の決定日程などは掲示板及び保護者連名にて郵便でご案内をさせていただき予定にしております。なお、昨今の就職活動の方法はIT化などにより以前とは全く異なったシステムとなっておりまいた。このような状況を保護者の方にもよりご理解をいただくために「保護者説明会」の開催も予定しております。この機会にぜひともご出席賜りますようお願い申し上げます。なお、詳細につきましては、別途ご案内をさせていただきます。

2006年1月23日

2006年度 キャリアサポート行事日程一覧表

英知大学就職部就職課

1・2年生支援		3・4年生からの支援		3・4年生の個別面談の流れ	3年生の就職活動の流れ	
4	5	1年～2年生	3年～4年生		I. 導入期 ◇就職活動の流れや就職や進路に関して意識を高め、将来の進路を見極める。	
新入生オリエンテーション						
8		色彩検定勉強会(月曜日4回シリーズ) 8日・16日・22日・29日		面談の予約について(予約制) ①10:30～11:30 ②13:30～14:30 ③14:30～15:30 ④15:30～16:30	II. 自己分析準備期 ◇今までの自分自身を振り返り、どのように生きてきたか、また今後のどのような人生のプランニングをするのかを考える。特に大学生活を中心として、学業、社会活動、クラブ活動など自ら取組んだことを箇条に整理、文書化する。 ◇個別面談を受ける。 ◇履歴書・自己紹介書の下準備。	
5	16	「コミュニケーション・ワーク」	23			「コミュニケーション・ワーク」
	18	SMAP村	25			匠の堂
6	7	秘書検定3級対策講座(水曜日4回シリーズ) 7日・14日・21日・28日	17			「保護者説明会」
20		第1回就職ガイダンス「就職活動とスケジュール」		【3年生の10月からの個別面談の具体例】	III. 自己分析完成期 ◇興味ある業界、企業のリストアップをすすめ、業界・企業研究あるいは進路先の準備を始める。 ◇就職情報サイトへの登録、企業のホームページでの採用情報の確認。 ◇履歴書・自己紹介書の完成。	
5	6	第1回(前)「適性テスト」	7			第1回(中)「適性テスト」
6	7	第1回(後)「適性テスト」	7/19～7/25 (前期試験)			
29		キャリアセミナー(1泊2日)		★就職活動の具体的な進め方の再確認 ★職業適性テストのフォロー ★キャリアプランニングプロセスによる ◇自分探し「自己の持ち味・強みを見出すため、今までの体験の中から導き出す」その体験を学生生活の中から導き証明する ◇就職活動への動機づけと勇気づけ 「何がしたいのか」 「どんな仕事に向いているのか」 ◇職業観の意識づけ 「なぜ働くのか」 「社会で何がしたいのか」 「社会で何がともられているのか」	IV. 就職活動直前期 ◇興味ある企業などへのリストアップの完了と積極的な資料請求。 ◇受験したい企業へのエントリーの手続きと登録。	
8	9	自由相談				
2		進路のための個別面談開始		★自己PR文の書き方と添削 ◇文表現能力の向上 ◇論理的文章能力の向上 ★自己分析・自己PR文の作業を通して ◇能動的思考能力の向上 ◇目標設定とプランニング作成 ◇コミュニケーション能力の向上 ★筆記試験(一般常識)の対策 ★業界・職種研究 ◇職種引での働き方のイメージと明確化 ◇社会で働くためのもの見方・考え方 ★パソコンでの媒体(リクナビ等)の登録 ◇企業へのエントリーの仕方など ★エントリーシートの書き方と添削 ◇希望業界の過去事例の研究(自己PR文や志望動機など) ★履歴書・エントリーシートの添削 ★模擬面接 ◇個人面接・集団面接・グループ面接の練習 ★実践前の振り返り ◇準備度のチェック ◇心構え ◇実践上の留意点の再確認 ★電話・メールなどでのフォロー ◇進捗状況の確認 ★その他、疑問や質問などへの対応	V. 就職活動期 ★企業説明会・セミナーへの積極的な参加 ★採用選考(エントリーシートの提出、履歴書の提出、面接、筆記試験など)⇒内定へ	
5	就職ガイダンス(内)「就職活動とスケジュール」		11			19日
11		秘書検定3級直前対策勉強会(水曜日2回シリーズ) 11日・19日				
12		第1回Activityセミナー 「ライフプランを考える」				
13		第1回就職セミナー 「自己PRの書き方」				
19		第2回Activityセミナー 「自分の価値観について」	19			第2回就職セミナー 「トータルコーディネート」
26		第3回就職セミナー 「一般常識試験対策」				
10		第3回Activityセミナー 「グループディスカッション」	9			第4回就職セミナー 「業界研究と職種」
11		「コミュニケーション・ワーク」	16			第5回就職セミナー 「履歴書とエントリーシート対策」
		匠の堂	30			第6回就職セミナー 「面接とトータルコーディネート」
12		第7回就職セミナー 「先輩との就職活動研究会」				
1		個人面談 模擬面接、履歴書・エントリーシート添削など				
2		1/31～2/6 (後期試験)				
3		個人面談 模擬面接、履歴書・エントリーシート添削など				
1・2年生支援		3・4年生からの支援		3・4年生からの個別面談の流れ	3年生の就職活動の流れ	



「ザビエルの思い、新たに」

日本にキリスト教を最初に伝えた聖フランシスコ・ザビエルは、1506年にスペインで生まれました。生誕500年という記念すべき節目にあたり、ザビエルと現代教会はどうつながるのか、現代社会に生きるキリスト者にとって光となるものは何か、といった問題を論じるのは無意味ではないでしょう。こうした趣旨で今年の夏期神学講座を開きたいと思います。

7/24(月)

- | | | |
|------|---------------------------|-----------|
| 第一講義 | フランシスコ・ザビエルの時代の宣教理解 | 英知大学学長・教授 |
| 第二講義 | フランシスコ・ザビエルから学ぶ21世紀における宣教 | 小田 武彦 |

7/25(火)

- | | | |
|------|---------------------------|-----------|
| 第一講義 | 二人のイエズス会士—ザビエルとイグナチオの出会い— | 英知大学非常勤講師 |
| 第二講義 | イエズス会創設時の教育理念及び大学制度 | 北川 朋子 |

7/26(水)

- | | | |
|------|-----------------|-----------------|
| 第一講義 | ザビエルの事跡 | 英知大学教授・東京大学名誉教授 |
| 第二講義 | ザビエルの日本宣教像と日本理解 | 五野井隆史 |

7/27(木)

- | | | | |
|------|-------------------|---------------------|------------|
| 第一講義 | 絵画に見るザビエルの信仰 | 英知大学教授 | アンドレア・ボナツィ |
| 第二講義 | 宣教師としてのザビエルの現代的意義 | 聖ザベリオ宣教会
日本管区管区長 | P・G・マンニ |

7/28(金)

- | | | | |
|------|-------------------------------|--------|--------------|
| 第一講義 | ザビエルの世界史的意義と現代の福音宣教 | 英知大学教授 | アンドレア・ボナツィ |
| 第二講義 | 今もなお鳴り響く、偉大なる聖人のメッセージを聴く(演奏会) | 郡 真理子 | 郡 逸次 R. フランク |

2006年度 科学研究費補助金について 本年度以下の2件の科学研究費補助金が、採択されました。

	研究代表者	研究種目	細目	研究期間
日本学術振興会	松本 耿郎	中国イスラーム山東学派におけるスーフィー哲学の受容と変容の研究	基盤 (C) 思想史	4年
文部科学省	武田 裕紀	近代初期における複数の幾何学的自然観に関する科学思想史的研究	若手 (B) 哲学・倫理学	3年

科学研究費補助金(科研費)とは?

我が国の学術を振興するため、人文・社会科学から自然科学まであらゆる分野で、独創的・先駆的な研究を発展させることを目的とする研究助成費です。多様なメニューで研究者を援助しており、その研究成果は、ノーベル賞をはじめ、研究者の国内外での様々な受賞につながっています。

学校法人英知学院・英知大学の2006年度予算は、昨年12月に各学科、各部署に予算書の提出を依頼し、1月から取りまとめ作業に入り予算交渉を経て、3月8日に図書館長、各学科長の先生方との「予算委員会」を開催しました。その後3月14日に「評議員会」でご意見をお聴きし、3月16日開催の「理事会」で議決されました。ここに大学の「資金収支予算書」と「消費収支予算書」を掲載し、主な項目とその概要について説明します。

資金収支予算書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

収入の部				(単位:円)
科 目	本年度	前年度	増減	
学生生徒等納付金収入	889,005,000	884,303,000	4,702,000	
手数料収入	18,600,000	17,767,000	833,000	
寄付金収入	60,000,000	60,000,000	0	
補助金収入	206,100,000	204,084,000	2,016,000	
資産運用収入	80,850,000	89,850,000	9,000,000	
資産売却収入	0	300,000,000	△ 300,000,000	
事業収入	2,200,000	2,960,000	△ 760,000	
雑収入	1,254,000	66,632,000	△ 65,378,000	
前受金収入	188,060,000	184,210,000	3,850,000	
その他の収入	67,832,000	29,419,000	38,413,000	
資金収支調整勘定	△ 185,164,000	△ 248,858,000	63,694,000	
前年度繰越支払資金	423,042,000	467,031,000	△ 43,989,000	
収入の部合計	1,751,779,000	2,057,398,000	△ 305,619,000	

支出の部				(単位:円)
科 目	本年度	前年度	増減	
人件費支出	765,249,000	877,688,000	△ 112,439,000	
教育研究経費支出	291,866,000	281,731,000	10,135,000	
管理経費支出	121,101,000	111,403,000	9,698,000	
借入金等利息支出	2,181,000	2,337,000	△ 156,000	
借入金等返済支出	4,500,000	4,500,000	0	
施設関係支出	14,691,000	2,350,000	12,341,000	
設備関係支出	29,467,000	30,480,000	△ 1,013,000	
資産運用支出	55,000,000	299,360,000	△ 244,360,000	
その他の支出	18,900,000	24,507,000	△ 5,607,000	
[予備費]	10,000,000	10,000,000	0	
資金支出調整勘定	△ 15,000,000	△ 15,000,000	0	
次年度繰越支払資金	453,824,000	428,042,000	25,782,000	
支出の部合計	1,751,779,000	2,057,398,000	△ 305,619,000	

消費収支予算書

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

消費収入の部				(単位:円)
科 目	本年度	前年度	増減	
学生生徒等納付金	889,005,000	884,303,000	4,702,000	
手数料	18,600,000	17,767,000	833,000	
寄付金	60,000,000	60,000,000	0	
補助金	206,100,000	204,084,000	2,016,000	
資産運用収入	80,850,000	89,850,000	△ 9,000,000	
事業収入	2,200,000	2,960,000	△ 760,000	
雑収入	67,412,000	66,632,000	780,000	
帰属収入合計	1,324,167,000	1,325,596,000	△ 1,429,000	
基本金組入額合計	△ 70,653,000	0	△ 70,653,000	
収入の部合計	1,253,514,000	1,325,596,000	△ 72,082,000	

消費支出の部				(単位:円)
科 目	本年度	前年度	増減	
人件費	764,109,000	915,258,000	△ 151,149,000	
教育研究経費	429,508,000	424,731,000	4,777,000	
管理経費	136,817,000	127,172,000	9,645,000	
借入金等利息	2,181,000	2,337,000	△ 156,000	
[予備費]	10,000,000	10,000,000	0	
消費支出の部合計	1,342,615,000	1,479,498,000	△ 136,883,000	
当年度消費支出超過額	89,101,000	153,902,000	△ 64,801,000	
前年度繰越消費支出超過額	870,966,000	926,232,000	△ 55,266,000	
基本金取崩額	0	214,168,000	△ 214,168,000	
翌年度繰越消費支出超過額	960,067,000	865,966,000	94,101,000	

収入の部

①学生生徒等納付金

学生生徒等納付金は、8億8千900万円と見込んでいます。これは前年度比、約500万円の増加となります。学生数は、912名を基礎としていますが、これは収容定員1千80名に比べ168名の不足となります。

②寄付金収入

大学の設立母体でありますカトリック大阪大司教区からの5千万円と後援会からの1千万円、合計6千万円を計上しています。

③補助金収入

経常費補助金、私立大学教育研究高度化推進特別補助、留学生修学援助補助金に講義収録システムに対する補助金として2百万円を加算し、合計2億1百万円を計上しています。

④資産運用収入

2003年度から資金運用の効率化として、運用資産の一定枠内の有価証券による運用を開始し、本年度は仕組債等による運用により、8千万円の利息・配当金の収入を見込んでいます。

以上の結果、

「資金収支予算書」では、「次年度繰越支払資金」は前年度比、2千5百万円増加し、4億5千3百万円となります。

又、「消費収支予算書」では、「当年度消費支出超過額」は、前年度比、6千5百万円減少し、8千9百万円となります。

尚、基本金組み入れ額は、会計基準の改正により、除却分を差し引いたことから、組み入れ額は1号基本金1千5百万円、創立50周年記念事業の2号基本金5千5百万円の合計7千万円となります。

一つの指標として、財務比率という側面から「予算書」を見ますと、

収入の部では、学生生徒等納付金が帰属収入の70.7%(前年度69.8%)、手数料が1.4%(同1.4%)、寄付金が4.8%(同4.7%)、補助金が16.4%(同16.1%)、資産運用収入が6.4%(同5.5%)となり、前年度とほぼ同じ構成比です。

一方、支出の部では、人件費が帰属収入の57.7%(前年度65.6%)、教育研究経費32.4%(同33.4%)、管理経費10.3%(同9.6%)となります。ちなみに人件費を学生生徒等納付金で割った人件費依存率は、85.9%(前年度93.9%)と大幅な減少となります。

支出の部

①人件費

2006年度より教員の雇用保険への加入になり所定福利費が350万円増加、又給与改定で4百万円、役職手当の見直しで3百万円の増加となりますが、2005年度末の退職者が9名、2006年度新規採用者1名となり教員人件費全体では、7千8百万円の減少となります。職員人件費は、新たに新設した学生支援室、又、就職課等への戦力投入により、3千2百万円の増加となります。又、本年度は退職者の減少により退職者支出が前年度比、6千8百万円の減少となります。

②経費

教育研究経費支出、管理経費支出は、前年度比、各々1千万円程度の増加となりました。しかし、耐震調査、パソコン教室の改修、学生支援室の設置、講義収録システムの導入、CAI.L教室の充実、就職課の移動、電子掲示板の設置等々、学生サービス・教育の向上につながる支出で補助金の対象項目に的を絞った配分にしました。

退職

教授	今道 友信
教授	岸 英司
教授	マリア・ルイサ・ロベス
教授	北城 健次
教授	羅 東耀
教授	伊東 太郎
助教授	小林 秀行
講師	村田 稔
就職部次長	伊藤 博

教員採用人事

助教授 国際文化・言語学科	森 宣雄
------------------	------

教員昇任人事

教授 人間学科	小田 武彦
------------	-------

教員役職人事

人文科学研究科長	大沼 雅彦
人文科学研究科専攻主任 (宗教文化専攻)	アンドレア・ボナツィ
人文科学研究科専攻主任 (英語学英米文学専攻)	井勢 健三
スペイン語圏コース主任	山口 忠志
日本研究コース主任	松本 耿郎
西語西文学科長	山口 忠志
キリスト教文化研究所長	アンドレア・ボナツィ
学生支援室長	松本 信愛

退任

キリスト教文化研究所 副所長	アンドレア・ボナツィ
教学部次長	竹内 千代子

名誉教授

岸 英司
今道 友信
和田 幹男
木鎌 安雄

事務局人事

採用

学長事務室長 兼第三者評価準備室長	刈屋 倂二
就職課長代理	白井 政彰
宗教主事	徳野 愛美

昇任・配置換（カッコ内は旧所属等）

大学院事務室長 (第三者評価準備室課長の職を解く)	橋本 隆之
学長事務室・第三者評価準備室	森 隆子
教学課主任・ 国際言語教育センター	滝上 恵子

組織変更

学長事務室	新設
学生支援室	新設

第三者評価準備室は総財務部から分離し、学長事務室と
合わせ学長直轄とする。

訃報

英知大学の創立以来、大学の発展に貢献された
岸 英司 名誉教授が帰天されました。

1927年	香川県生まれ
1957年	上智大学文学部哲学科 卒業
1963年	モンテリオール大学 神学部博士課程修了
1967年	英知大学 文学部講師 のち助教授
1969年	神学博士 (モンテリオール大学)
1969年	英知大学 教授
1969年～1979年	英知大学 学長
1997年～2002年	英知大学 学長
2006年	英知大学 名誉教授
2006年5月25日	帰天



著書

『神への旅』
『時の流れのなかで』
『禅思想とトマス・アキナス』
ほか

行事予定

6～10月

6月	29日	第7回英知大学スペイン語・フランス語合同暗誦大会 大学院説明会
7月	13日	前期授業終了
	15日	アイヌ文化展（～17日）
	17日	オープンキャンパス
	19日	前期末試験（25日まで）
	25日	夏期神学講座（29日まで）
	26日	集中講義（8月3日まで）
8月	5日	オープンキャンパス 平和展（～12日）
	12日	オープンキャンパス 夏期休業（18日まで）
9月	3日	オープンキャンパス
	16日	大学院秋入試（東京）
	18日	オープンキャンパス
	20日	大学院秋入試（本学）
	30日	AO選抜I面接日
10月	2日	大学院秋入学式
	26日	第8回英知大学外国人留学生による日本語弁論大会

喫煙マナーについて

2003年5月、受動禁煙の防止義務を定めた健康増進法が施行されました。本学もこの法律に則り2004年4月1日から学生会館と食堂の一部を除き建物内禁煙としています。

タバコの煙は、喫煙者がフィルターを通して吸う煙（主流煙）よりも、火のついた先から出る煙（副流煙）の方に有害物質が多く含まれています。あなたの煙が周囲に迷惑をかけないように、喫煙場所を守りましょう。

本学では、全学生・全教職員の健康・教育環境を守るために喫煙者のマナー向上を求めています。皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

2006年度 お店で探検・環境ウォッチング



2005年度から、
尼崎市と尼崎
コープEARTHくら
ぶ、コープこうべ
が中心となって、
市内の小学生に、
いつも食べてい

英知大学からは、学生支援室の伊東大輔
の尽力により、卒業生・在学生11人、教職員
2名の計13名が参加しました。

地元小学生の参加者は48名でした。



る食品や日用品などに、どのような環境への
配慮が行われているかを、実際にコープのお
店を回って調べてもらい、子供達の環境意識
の向上を図る『お店で探検・環境ウォッチン
グ』が行われています。

第1回目より子供達のリーダーとして英
知大学の学生達が協力しています。

第2回目の今年度から、英知大学は協力か
ら共催という形となり、より一層、地元と一
体となって実施する事になりました。



編 集

「英知通信94号」

発行年月日 2006年6月30日

著作 英知大学

編集スタッフ 玉手康雅, 宮崎真理, 上遠野大介, 藤原正嗣, 滝上恵子, 宝田克子, 藤原佐智, 千田園子

なこうじ

〒661-8530 兵庫県尼崎市若王寺2丁目18-1

TEL:06(6491)5000 (代表) e-mail: info@sapientia.ac.jp

掲載物(文章、図表、画像など)の著作権は本学に帰属します。無断転載・転用をお断りいたします。